ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo. 1

事業・工事名

シートNo.

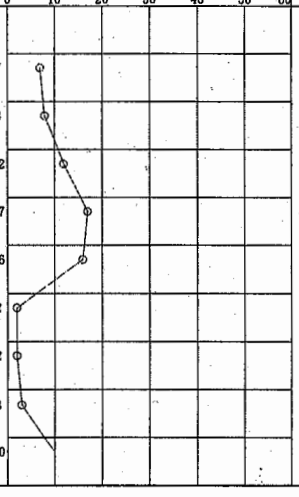
ボーリング名	No1	調査位置	岡崎市井ノ口町字桜65			北緯	
発注機関				調査期間	平成53年7月3日～53年7月3日	東経	
調査業者名	東建地質調査株式会社	主任技師	伊東己穂	現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TBM +0.92m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	15.18m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	-0.18	1.10	1.10		盛土	黄褐			
	-0.53	0.35	1.45		砂混じりシルト	暗灰		中位	
2					粗砂	灰	緩い		
3	-2.18	1.65	3.10						
4					細中砂	灰	中位		
	-3.68	1.50	4.60						
5	-4.08	0.40	5.00		腐植土	茶灰		硬	
					粗中砂	灰	中位		
	-4.98	0.90	5.90						
6	-5.58	0.60	6.50		砂混じり腐植土	茶灰		軟	
7					腐植土	茶灰		硬	
8									
9	-8.48	2.90	9.40						
	-9.18	0.70	10.10		砂礫	灰	中位		

孔内水位m／測定月日: 7/3 2.20

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	3	2	2	7	7
1.45				30	
2.15	2	3	3	8	8
2.45				30	
3.15	3	4	5	12	12
3.45				30	
4.15	6	6	5	17	17
4.45				30	
5.15	5	5	6	16	16
5.45				30	
6.15	0	1	1	2	2
6.45	4	15	11	30	
7.15	1	1		2	2
7.45	20			30	
8.15	1	1	1	3	3
8.50	15			35	
9.15	2	3	5	10	10
9.45				30	



原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日